

お客様へ

このスタートアップガイドでは、お買い求めいただいた Bang & Olufsen 製品の、基本的な使い方を説明します。製品の配達と設置、セットアップは、通常 Bang & Olufsen 販売店が担当いたします。

BeoSound 5 は、BeoMaster 5 と接続することで、使えるようになります。BeoMaster にもスタートアップガイドが準備されており、その中で、BeoSound と接続した場合、およびテレビと接続した場合の操作について説明されています。

BeoSound 5 に接続された BeoMaster 5 を、ここでは内部ハードディスクと呼んでいきます。音楽ファイルは、このハードディスクに転送されます。そのため専用ソフトウェア、BeoConnect が準備されています。このソフトウェアの使い方については、ソフトに付属するガイドをご覧ください。

このミュージックシステムは、このスタートアップガイドで説明されている以上の機能を、数多く有しています。たとえばリモコンによる操作、使用言語の選択、サウンド調整などです。これらを含む各機能については、この製品のガイドに詳しく説明されています。

各ガイドは、www.bang-olufsen.com/guides から入手できます。

www.bang-olufsen.com には、この製品に関するより詳しい情報と、よく聞かれる質問が掲載されています。

修理等に関するお問い合わせは、まず Bang & Olufsen 販売店へお願いします。

お近くの販売店の所在地も、こちらのウェブサイトで見つけていただけます …
www.bang-olufsen.com

警告:火災や感電の原因となりますので、水がかかる場所や極端に湿度の高い場所で、この機器を使わないでください。また、花瓶など液体が入った容器は、この機器の上に置かないでください。

この機器と電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ絶縁されていない高電圧が、発生する可能性を示しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作と保守に関する重要な情報が含まれていることを示します。

重要!

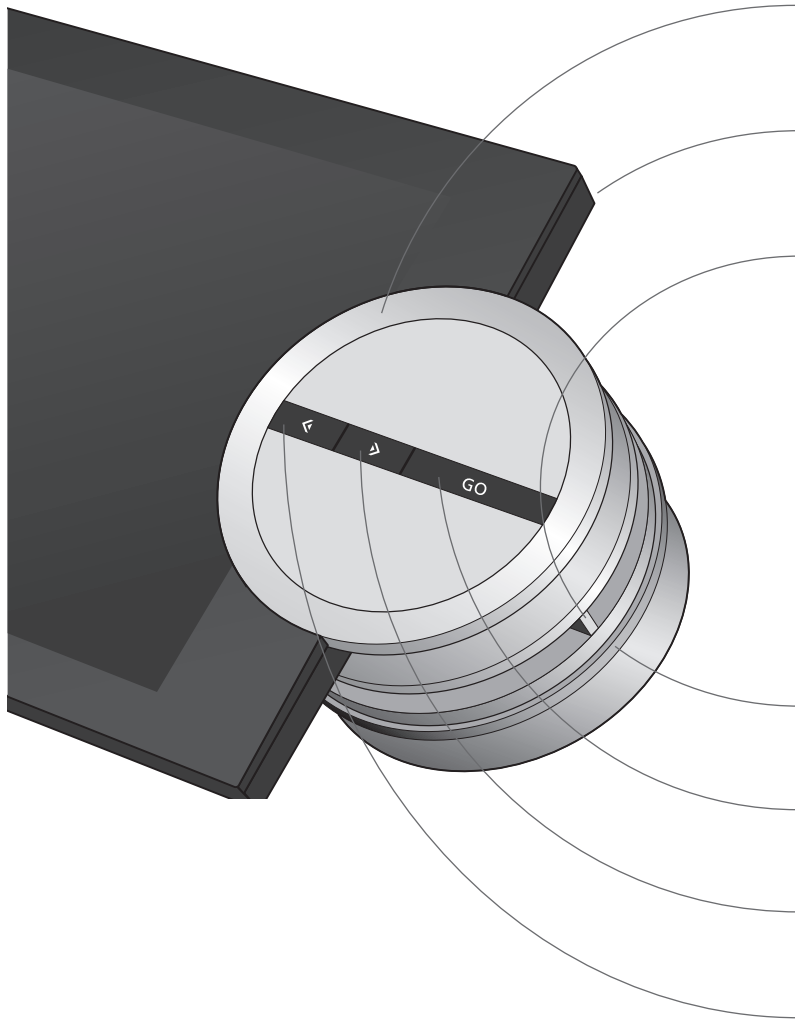
- 直射日光、またはスポットライトなどの強い光が当たる場所に、この製品を設置することは避けてください。
- この製品が、本ガイドに従って正しく設置され、接続されていることを確認してください。
- この製品は、頑丈で安定した水平面、またはスタンドに設置してください。スタンドや壁掛ブラケットは、Bang & Olufsenが承認した物のみを使ってください。
- この製品の上には、絶対に物を置かないでください。
- この製品は、雨のあたる場所や極端に湿度の高い場所、または熱源のそばに置かないでください。
- この製品は、通常の湿度をもつ室内で使うことを前提に設計されています。室温を摂氏10-40度の範囲内に保てる環境でご使用ください。
- この製品の周囲には、放熱のための十分な空間を確保してください。
- すべてのケーブルの接続を終えるまで、お使いのシステムに含まれる全製品を、電源から切り離しておいてください。
- この製品は、絶対に分解しないでください。点検や修理は、必ず専門のサービス員にご依頼ください。
- この製品を完全にオフにするには、電源ケーブルをコンセントから抜く必要があります。
- 付属の電源コードとプラグは、この製品専用で設計されています。プラグを交換したり電源コードを傷つけてしまったら、Bang & Olufsen 販売店から新しい物を購入しなければなりません。

目次

- 6 このミュージックシステムの使い方
- 7 ディスプレイ
- 7 クリーニング
- 8 音楽を聴く
- 10 MOTS 演奏キューとお気に入り
- 12 インターネットラジオを聴く
- 14 ミュージックシステムをセットアップする
- 16 CD Ripping Deviceの使用
- 17 こんな時は…

このミュージックシステムの使い方

このミュージックシステムは、本体上で操作が行なえるよう設計されています。操作には、ポインタとホイール、そしてボタン類を使用します。



ホイール: コンテンツ内のリストをスクロールしたり、メニュー内をブラウズする。



スタンバイ。スタンバイボタンは、製品の背面にある。



ポインタ: 左側の‘アーク’に沿って、一覧ビュー内およびメニュー内で‘レーザービーム’を動かす。



回して音量を調節。



ディスプレイをオンにする。選択した項目を承認する。演奏開始または一時停止、またはサブメニューを呼び出す。押し続けると、表示されている項目のオプションが呼び出せる。



サブメニューを閉じる、または、プレイヤーモードで次の曲ないし局に移動する。保存することなく‘設定’メニューを終わらせる。

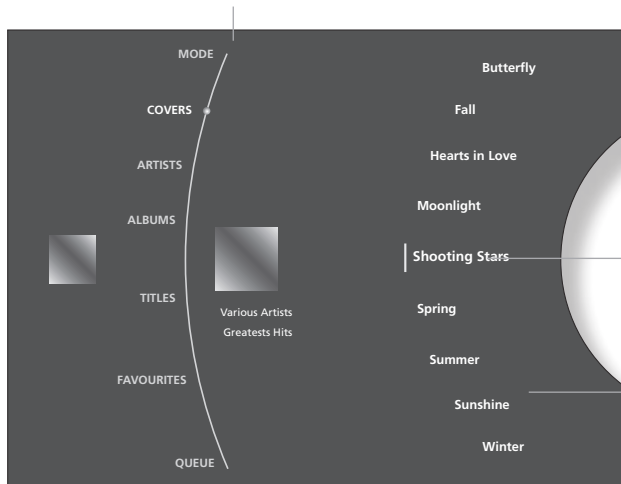


サブメニューを開く、または項目を選ぶ。プレイヤーモードで1つ前の曲または局に移動する。

重要:

- 記号** 以下、このスタートアップガイドは、このミュージックシステムの使い方を説明するため、上で示されている各記号を使っていきます。
- リモコン** この製品は、リモコンで操作することもできます。詳しくは、www.bang-olufsen.com/guidesにあるガイドを参照してください。
- 起動時間** このミュージックシステムの起動時間は、POWER SAVINGの設定によって違いが出てきます。詳しくはガイドをご覧ください。

‘アーク’ - ポインタを使い、このアークに沿って項目を選びます。左側のカバーの隣にある白い線は、1つ以上の項目が演奏キューに加えられていることを示します。



ブラウザモード

ブラウザモードでは、再生されている音楽に干渉することなく、ミュージックシステム内のコンテンツが閲覧できます。独自に作成した演奏キューに曲を追加したり、MOTSが演奏キューを自動生成するための‘種’を決めたりします。

「ホイールフォーカス」 - 現在の選択が示され、操作がフォーカスされます。

‘ホイールリスト’ - コンテンツのリストを表示します。

ブラウザモードへは、GO ボタンを押すことで入れます。



プレーヤーモード

プレーヤーモードでは、現在演奏中の音楽を確認できます。ボタンを使い再生を一時停止したり、次/前の曲やラジオ局へ移動したりできます。音量ホイールを回すと、音量が調整されます。選んだ曲にカバーがない場合は、代わりにデフォルトのカバーが表示されます。

これらの操作は、Bang & Olufsen 製のリモコンを使っても実行できます。

MOTSアイコン - 現在演奏中の音楽が、MOTSにより自動選曲されたことを示します。

このディスプレイは、最後の操作を終えてかしばらくすると、自動的にプレーヤーモードとなります。ただちにプレーヤーモードへ切り替えた場合は、ポインタをディスプレイ内の最上部または最下部に移動させてください。

クリーニング

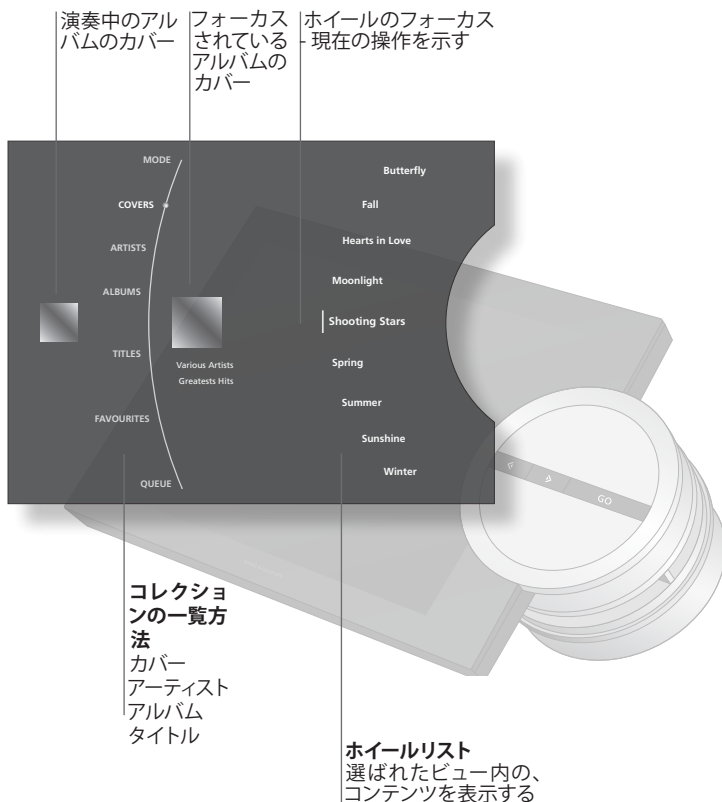
ディスプレイ
キャビネットと操作系

このミュージックシステム上のホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。液体クリーナーやスプレー式クリーナーは、使わないでください。ホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。油汚れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を薄く溶いた水と、柔らかな布を使い拭き取ってください。

注意！クリーニングなどの日常のお手入れは、お客様ご自身をお願いしております。

音楽を聴く

スタンバイ状態からディスプレイをオンにするには、GO ボタンを押します。これで、聴きたい音楽を探すため、音楽コレクションを閲覧できるようになります。



BeoSound 5 による操作

N.MUSICの演奏開始

このミュージックシステムは、最後に演奏していた曲を頭から再生し始めます。

音楽をブラウズする

演奏中の曲に影響を与えることなく、コレクションを閲覧します。

一時停止または演奏再開

プレイヤーモードでは、現在演奏中の曲の一時停止または演奏再開ができます。

特定の曲の演奏

アーティスト、アルバム、またはカバーから、特定の曲を選びます。

次または前

プレイヤーモードで、次または前の曲へ移動します。

A.AUXソースを聴く

BeoSound 5経由で、外部ソースを聴くこともできます*2。

重要な情報

リモコン リモコンを使った操作については、www.bang-olufsen.com/guidesにあるガイドで説明されています。
ビュー N.MUSIC で使用可能なビューは、カバー、アーティスト、アルバム、タイトルです。アルバムにカバーがない場合は、デフォルトのカバーが表示されます。

*1 N.MUSIC 聴きたい音楽ソースをソース名で選びます(A.MEM、CDまたはN.MUSIC)。詳しくはガイドをご覧ください。



“モード”を強調表示



N.MUSIC を選ぶ*1



承認



いずれかのビューを強調表示



閲覧



開く



閲覧

GO

1 回押すと再生の一時停止、もう1回押すと再開



いずれかのビューを強調表示



閲覧



開く



閲覧



承認



次または前の曲



“モード”を強調表示



A.AUX を選ぶ



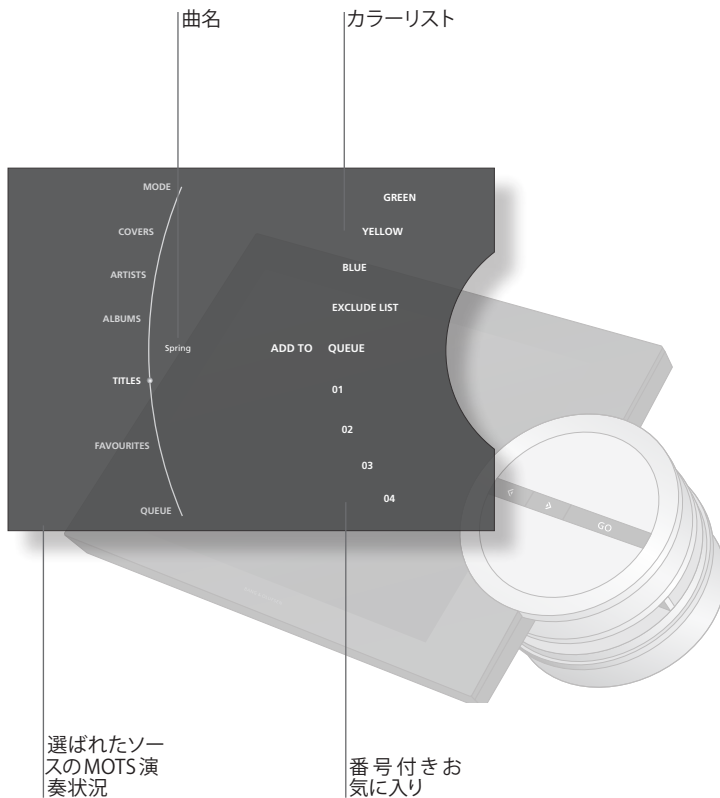
承認

アルバム 再生するアルバムや、演奏キューに追加するアルバムを選ぶと、そのアルバムの全曲が演奏されたあと、最後の曲がMOTSの種となります。

^{2*}**A.AUX** A.AUXの詳細とその発展性については、ガイドをご覧ください。

MOTS、演奏キューとお気に入り

曲の演奏順序が自由に決められますし、MOTS 演奏キュー機能を使い、ミュージックシステムに決めさせることもできます。ご自分で作った演奏キューの最後に追加した曲は、常にMOTSの種として使用されます。



BeoSound 5 による操作

N.MUSICの演奏開始

このミュージックシステムは、最後に演奏していた曲を頭から再生し始めます。

MOTSの種

現在演奏中の曲を、同様の曲が自動的に連続演奏されていく機能の種として使います。^{*1}

演奏キューを作成する

曲、アルバム、またはアーティストを演奏キューに追加します。

演奏キュー

演奏キューを再生します。^{*2}

演奏キューから削除する

演奏キューの中から、曲を削除します。

お気に入りを再生

4つのカラーリスト^{*3} と、99の番号付きお気に入りを閲覧します。^{*4}

情報

^{1*} **MOTS** MOTSとは、何か曲を選ぶとその曲が'種'となり、その種が同傾向の曲のリストへと大きく育っていく機能です。一度演奏が始まれば、同じ傾向の曲を次々と演奏し続けます。MOTSによる自動演奏を開始するため、このミュージックシステムは、常に演奏キューに最後に追加された曲を使用します。一枚のアルバムを聴き通している時は、そのアルバムの最後の曲が種となります。

				
“モード”を強調表示	N.MUSIC を選ぶ	承認		
				
プレーヤーモードをオンにする	押し続ける	離す		
				
曲、アルバム、またはアーティストを選ぶ	押し続ける	“追加先キュー”を選ぶ	離す	
				
“キュー”を強調表示	曲を選ぶ	承認		
				
“キュー”を強調表示	削除する項目を選ぶ	押し続けオプションを呼び出す	“移動”を選ぶ	離す
			または	
お気に入り強調表示	カラーリストを選ぶ	承認		
				番号付きお気に入りを選ぶ
				承認

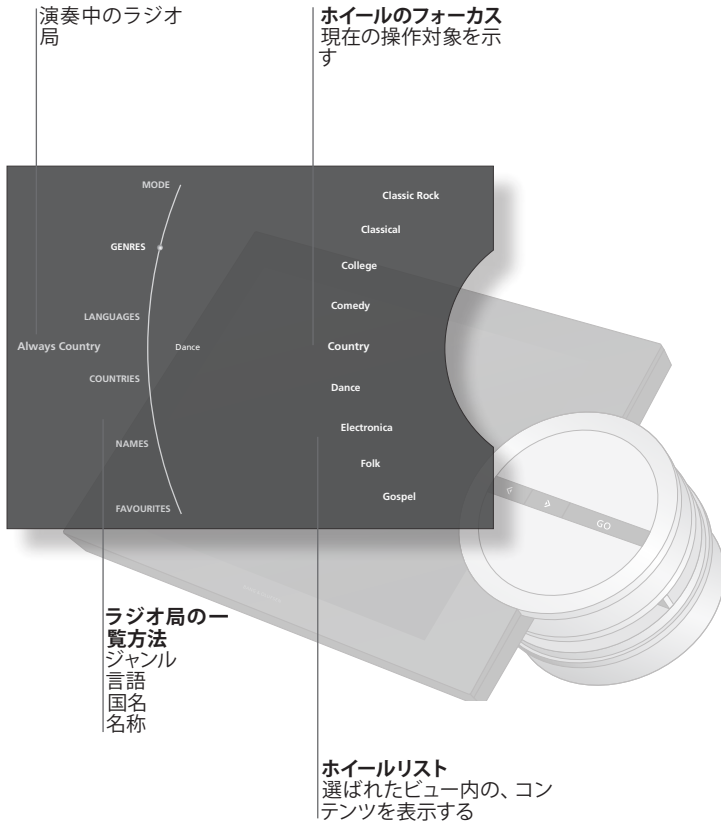
^{2*} **演奏キュー** 演奏キューには、再生するため選んだ曲のリストが示されます。

^{3*} **カラーリスト** お気に入りの曲をカラーリストとして集めておき、リモコン操作で簡単に選ぶことができます。カラーリスト内の最後の曲の演奏が終わると、再生も停止します。

^{4*} **ナンバーリスト** ある曲に番号を付けておき、あとからその番号を選ぶと、選んだ曲がMOTSの種となります。詳しくは、www.bang-olufsen.com/guidesにあるガイドを参照してください。

インターネットラジオを聴く

全世界のインターネットラジオ局に、アクセスすることができます。



BeoSound 5 による操作

RADIO をオン

最後に聴いていたラジオ局が、自動的に受信されます。

ビューからラジオ局を探す

ジャンル、言語、国名または名称から、局を選びます。

次または前

プレーヤーモードで、次または前のラジオ局へ移動します。

ラジオ局をお気に入りに追加する

ラジオ局を、番号付きお気に入りに入ります。

お気に入りを再生する

4つのカラーリスト、および99の番号付きお気に入りを閲覧します。

情報

インターネット接続 インターネットラジオを聴くには、このミュージックシステムをインターネットに接続する必要があります。
N.RADIO 聴きたいラジオソースの「名前」を選びます(RADIOまたはN.RADIO)。詳しくはガイドをご覧ください。



“モード”を強調表示



N.RADIOを選ぶ

GO

承認



いずれかのビューを強調表示



閲覧



開く



閲覧

GO

選択



最上部または最下部に移動して、プレーヤーモード



プレーヤーモードの時、前または次の局



ラジオ局を選ぶ

GO

押し続ける



空いている番号で追加先を選ぶ

GO

離す



お気に入りを強調表示



リストまたはお気に入り番号を選ぶ

GO

受信開始

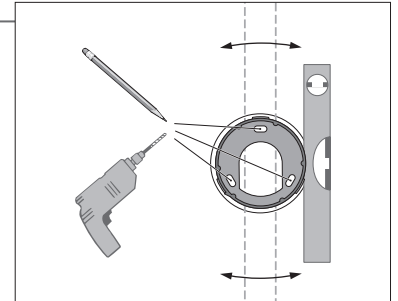
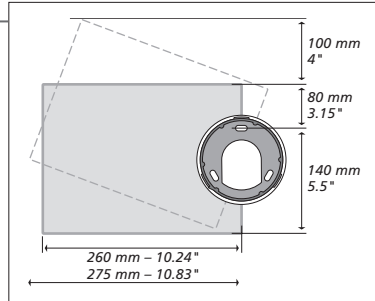
お気に入り Bang & Olufsenのリモコンが手元があれば、その局に付けた番号ボタンを押すだけで、番号を付けたラジオ局の受信をただちに開始できます。カラーリスト内のいずれかの局を受信する場合は、その色のカラーボタンを押したあと適切な番号ボタンを押します。

注意! 各ラジオ局は、定期的に自動アップデートされていくので、受信可能なラジオ局だけが常に表示されています。

ミュージックシステムのセットアップ

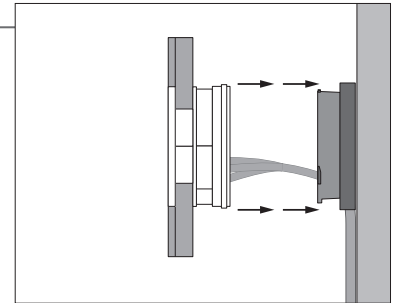
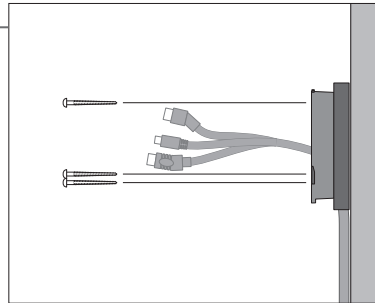
ウォールブラケットの設置

壁へ固定する前に、ミュージックシステムが正しく設置できる場所を見つけます。ウォールブラケット本体とスペーサーをテンプレート代わりに使って、ネジ穴を空ける箇所に印をつけます。



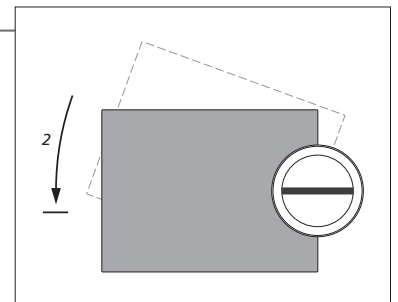
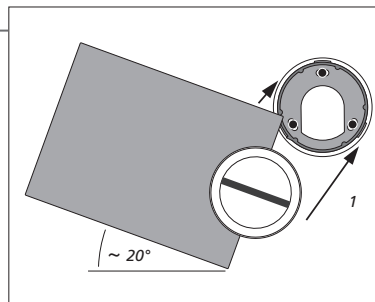
ウォールブラケットを固定する

適正なサイズ、タイプ、ネジおよびウォールアンカーを使用してください。また、取り付ける壁の状態も点検してください。最小荷重が3.5 kgのネジ/留め具を、3本使用します。ミュージックシステムを固定する前に、必ず、次ページのようにケーブル類を通しておいてください。



ミュージックシステムを固定する

位置合わせをしながら、ミュージックシステムをウォールブラケットに取り付け、それ以上進まなくなるまで静かに回します。



情報

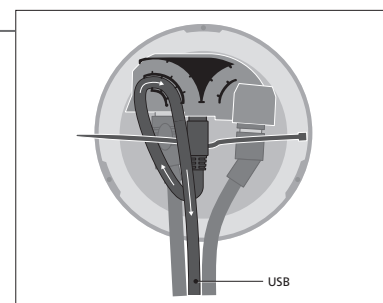
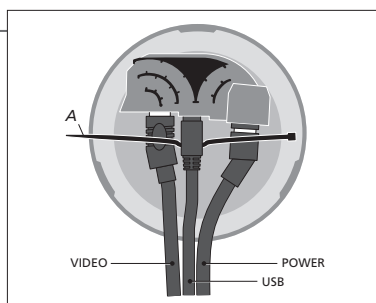
プラスターボードの壁には

このミュージックシステムを、プラスターボードなど軽量の壁に取り付ける場合、ウォールブラケットは、必ず、縦方向に入れられた間柱に固定してください。ネジのうち1本は、プラスターボードを貫通できる丸皿の木ネジ(5mm)を使い、間柱に最低25mm喰い込ませてください。このネジに加え、プラスターボード用のネジを2本追加して補強します。ここでは、プラスターボードへの設置を基準としています。

ケーブルを固定するには …

1. 3本のケーブル(VIDEO、USB、POWER)を、ミュージックシステムのベースにある各端子に接続します。注意：ケーブル留め(A)は、USB端子の下に這わせません。

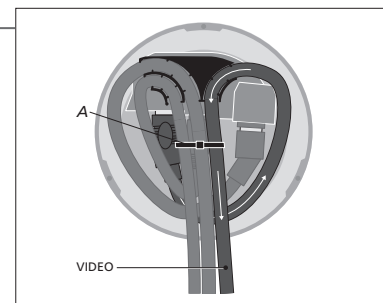
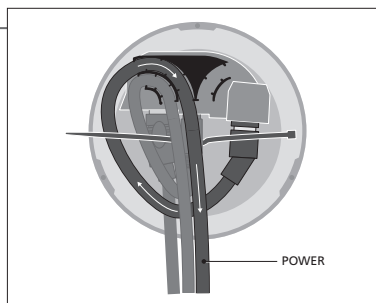
2. USBケーブルを、ケーブルホルダーの溝に入れます。



…

3. POWERケーブルを、USBケーブルの下からVIDEOケーブルの上に這わせ、ケーブルホルダーの溝に入れます。

4. VIDEOケーブルを、USBケーブルとPOWERケーブルの下に這わせ、ケーブルホルダーの溝に入れます。最後に、ケーブル留め(A)を締めます。



基本的な設定

BeoMaster 5 を電源に接続する → BeoSound 5 のいずれかのソースをオンにする → 画面メニューの指示に従う

CD-Ripの取り付け

オプションの CD Ripping Device をご使用のミュージックシステムに取り付ける方法については、CD Ripping Device に付属の説明書をご覧ください。お取り付けは、Bang & Olufsen 販売店にご依頼ください。

各設定 詳しくは、www.bang-olufsen.com/guidesにあるガイドを参照してください。付属の電源コードとプラグは、この製品専用に設計されています。もしこのプラグに改造を加えたり、電源コードを傷つけたりすると、新しい物を Bang & Olufsen 販売店から購入しなければいけません!

注意! 接続については、BeoMasterのガイドをご覧ください。

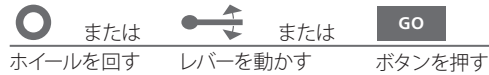
このミュージックシステムを完全にオフにするには、BeoMasterを電源から切り離す必要があります。

CD Ripping Deviceの使用

オプションのCD Ripping Deviceがミュージックシステムに取り付けられている場合、オーディオCDをリッピングして、内蔵ハードディスクに保存できます。CDのメタデータがあれば、それらも自動的に追加されます。

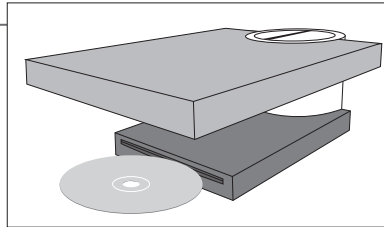
CD Ripping Deviceの電源を入れる

CD Ripping Deviceが自動的に起動しないように設定されている場合、BeoSound 5のホイールを回すか、レバーを動かすか、ボタンを押して電源を入れてください。



CDのリッピング

CDをCD Ripping Deviceに挿入すると、リッピングが自動的に開始されます*1。リッピング中は、小さなアイコンがBeoSound 5ディスプレイの左隅に表示されます。CD Ripping Deviceの設定に応じて、BeoSound 5のホイールを回して電源を入れる場合もあります。



CDは、リッピングが完了すると、自動的に取り出されます。新しいアルバムが最新の追加に追加されます。

メタデータを選択

複数のメタデータオプションを使用できる場合、CDのリッピング前に、適切なオプションをひとつ選択してください*2。



リッピング中のCD取り出し

CDは、リッピング中に取り出すことができます。CDを取り出すとリッピングは中断されますが、リッピング済みの曲はハードディスクに保存されます。



CDの取り出し

CDは、リッピング中以外も、いつでも取り出すことができます。



CD Ripping Deviceの設定

CD Ripping Deviceの電源を入れるタイミングとリッピングや再生を自動的に開始させるかどうかを設定できます。詳細については、ガイドを参照してください。



補足

- 1* **自動リッ
自動再生** 自動RIP設定に応じて、リッピングを自動的に開始できます。詳細については、ガイドを参照してください。自動再生設定に応じて、CDを自動的に再生できます。詳細については、ガイドを参照してください。
- 2* **メタデータ** CDにメタデータが含まれていない場合、「不明なアーティスト」および「不明なアルバム」として保存され、曲の番号のみが付けられます。

これがやりたい…

そのためには…

ディスプレイの表示言語を変更したい…

ポインタを使ってモードを選び、ホイールを回して設定を選んだあと、再びポインタを使いシステム設定を選びます。ホイールを回して言語を選び、GOを押してから再びホイールで表示させたい言語を選んで、GOを押します。

ソースを切り替えたい…

ポインタを使ってモードを選びます。ホイールを回して使用可能なソースを選んだあと、GOを押して承認します。

演奏キューに曲を追加したい…

ポインタを使って、アルバムなどのビューをひとつ選びます。その後、ホイールを回して選んだビューを閲覧し(必要であれば左矢印 ◀ を使いそのビューを展開します)、再びホイールを回して演奏キューに追加したい曲を選びます。曲を選んだらGOを押したままホイールを回し、追加先キューを選んだあと、GOから指を離します。

演奏キューの内容を確認したい…

ポインタを使ってキューを選ぶと、右側に演奏キューのリストが表示されます。

演奏キュー全体をクリアしたい…

ポインタを使ってキューを選び、ホイールを使い適当な曲を1曲選びます。GOを押しながらホイールを回し、キューをクリアを選んだあと、GOから指を離します。

演奏キューから1曲だけ削除したい…

ポインタを使ってキューを選び、ホイールを使い削除したい曲を選びます。GOを押しながらホイールを回し、移動を選んだあと、GOから指を離します。

MOTSの種にする曲を選びたい…

演奏キューの最後の曲が、常にMOTSの種となります。番号付きお気に入りの曲も、MOTSの種にできます。10ページをご覧ください。

MOTSの種を替えたい…

現在のMOTSの種を変更するには、BeoSound 5がプレーヤーモードのときにGOを押し続けます。これだけで、MOTSの種が現在演奏中の曲に変更されます。

MOTSから曲を除外したい…

ポインタを使って、アルバムなどのビューをひとつ選びます。その後、ホイールを回して選んだビューを閲覧し(必要であれば左矢印 ◀ を使いそのビューを展開します)、再びホイールを回してMOTSから除外したい曲を選びます。曲を選んだらGOを押したままホイールを回し、含まないを選んだあと、GOから指を離します。

除外した曲を、再びMOTSに戻したい…

ポインタを使ってお気に入りを選びます。ホイールを回して削除リストを選び、◀を押します。さらにホイールを回し、再び加えたい曲を選びます。GOを押しながらホイールを回し、移動を選んだあと、GOから指を離します。

カラーリストを作りたい…

ホイールを回して、カラーリストに加えたいアイテム(曲、アルバム、アーティスト、ラジオ局)を選びます。GOを押しながらホイールを回し、カラーをひとつ選んだあと、GOから指を離します。

カラーリストを再生したい…

N.MUSICをオンにします。ポインタを使ってお気に入りを選びます。ホイールを回して再生したいカラーリストを選び、GOを押します。

重要な情報

ガイド このミュージックシステムについてもっと詳しく知りたい場合は、www.bang-olufsen.com/guidesのガイドを見るか、私たちのウェブサイト内にあるFAQセクションをご覧ください。



本製品は、指令2004/108/ECおよび2006/95/ECに規定されたすべての条件を満たしています。

各プロバイダが発信するネットラジオ局の電波の質を、Bang & Olufsen は保証しません。

This product incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Rovi, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Rovi. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

HDMI, the HDMI logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.

電気・電子機器の廃棄(WEEE) - 環境保護対策



左に示したマークが付けられている電子機器や電子部品、および電池を、通常の家ごみと一緒に処分してはいけません。すべての電子機器や電子部品、および電池は、別個に収集され、処分される必要があります。

各地域で有効な回収手段を利用することが、環境や人々の健康の保護、資源の有効活用に役立ちます。電気器具や電子機器、および電池の廃棄回収により、機器に含まれる有害物質による汚染を未然に防ぐことができます。

各地域での正しい廃棄方法については、Bang & Olufsen 販売店にご相談ください。

左のマークが付けられないほど小さな製品については、ユーザーガイド、保証書、あるいはパッケージに、このマークが付けられています。

すべての Bang & Olufsen 製品は、世界各国で定められた環境保護関連の法令に準拠しています。



35 10626 11100000

